

高校地理プリント（過去問類似）

地誌（世界と日本） No.5

名前

得点

/10

問1 ドイツは高緯度に位置するにもかかわらず、大西洋からの湿った空気がもたらされるため、年間を通じて全体的に湿潤で穏やかな気候を示す。この気候特性に大きな影響を与えている、中緯度帯を一年中西から東へと吹く恒常風の名称を何というか。

(2017年 全国公立入試 類似)

1. 偏西風 2. 貿易風 3. 極東風 4. 季節風

問2 南アジアの島国スリランカにおいて、人口の約7割を占め、主に仏教を信仰している多数派の民族は何か。 (2018年 全国公立入試 類似)

1. タミール人 2. ベンガル人 3. ネパール人 4. シンハラ人

問3 1973年にEC（欧州共同体）に加盟し、その後のEU（欧州連合）発足時にも加盟国であったが、マーストリヒト条約の適用除外（オプトアウト）制度などを利用して共通通貨の導入を行わず、独自通貨（クローネ）を維持している北欧の国はどこか。

(2010年 全国公立入試 類似)

1. ハンガリー 2. ポーランド 3. ルーマニア 4. デンマーク

問4 オーストラリアの先住民である（ ）は、伝統的にはブーメランなどを用いた狩猟採集生活を営んでいたが、現代においてはその多くが都市部やその周辺で生活している。空欄に当てはまる先住民の名称として最も適当なものを、次のうちから一つ選ぶ。 (2018年 全国公立入試 類似)

1. カナック 2. マオリ 3. アボリジニ 4. チャモロ

問5 かつては白豪主義と呼ばれる排他的な移民政策をとっていたが、1970年代以降は多文化主義へと転換し、アジア太平洋地域の一員としての外交・経済関係を重視するようになった。東南アジアの地域協力組織（ASEAN）との間で自由貿易協定（FTA）を締結するなど緊密な連携を行っているが、地理的にはオセアニアに属するため、同組織の正式な加盟国ではない国はどこか。 (2010年 全国公立入試 類似)

1. オーストラリア 2. パプアニューギニア 3. ニューゼーランド 4. フィジー

問6 海外に長期滞在する日本人のうち、外交官や国際機関職員などが該当し、特定の経済先進地域に偏らず世界各国の首都や国際機関本部に広く分散して赴任するため、アジア、北アメリカ、西ヨーロッパ以外の「その他の地域」に滞在する割合が約4割と非常に高くなる特徴を持つ職業区分は何か。 (2011年 全国公立入試 類似)

1. 政府関係職員 2. 報道関係者 3. 民間企業関係者 4. 自由業関係者

問7 ユーラシア大陸の内陸部に位置し、年間降水量が少なく乾燥した気候環境にある。この国では、伝統的に移動式住居を用いた遊牧が行われており、国土の約8割が牧草地として利用されている。この特徴に該当する国はどこか。 (2010年 全国公立入試 類似)

1. ネパール 2. ベトナム 3. モンゴル 4. ヨルダン

問8 南アフリカ共和国の内陸部に位置する都市ヨハネスブルクは、19世紀後半にある鉱物資源の巨大な鉱床（ウィットウォーターズランド）が発見されたことを契機に、世界中から採掘者が集まる鉱山都市として急速に発展した。この発展の契機となった鉱物資源として最も適当なものを答えよ。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 銀 2. 鉄 3. 銅 4. 金

問9 ブラジルにおいて、沿岸部への人口や経済活動の集中を緩和し、国土の均衡ある発展を図る目的で1950年代に内陸部に新設された計画都市であり、その近代的な都市計画から世界遺産にも登録されている現在の首都はどこか。 (2015年 全国公立入試 類似)

1. サルバドル 2. ゴイアニア 3. サンパウロ 4. ブラジリア

問10 日本の丘陵地や台地に見られる雑木林は、かつて薪や炭などの燃料や、農業用の堆肥を得るために地域住民に広く利用されていた。しかし、1960年代を中心に進行した、主要な燃料資源が石炭や薪炭から石油へと移行する変化により、雑木林は燃料供給源としての役割を失い、多くが放置されたり都市開発の対象となったりした。この、燃料資源の主役が劇的に変化した出来事を何というか。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. オリンピック景気 2. バブル経済 3. マイホーム主義 4. エネルギー革命

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 1 偏西風	ヨーロッパ西部から北部にかけては、暖流の北大西洋海流の上空を通過する偏西風が一年中吹き込むため、高緯度のわりに冬が温暖で、年間を通じて降水量が安定している。この影響により、ドイツの大部分は西岸海洋性気候（Cfb）に属している。
問2	答え 4 シンハラ人	スリランカの人口の約7割を占める多数派はシンハラ人であり、彼らの多くは仏教（上座部仏教）を信仰している。これに対し、インド南部から移住したタミル人はヒन्दウー教を信仰する者が多く、両者間の対立は長年にわたる内戦の要因となった。
問3	答え 4 デンマーク	デンマークは1973年にイギリスやアイルランドとともにECに加盟したが、マーストリヒト条約の批准に際して共通通貨の導入義務を免除される特例（オプトアウト）を認められた。そのため、現在も独自通貨であるクローネを使用し続けている。
問4	答え 3 アボリジニ	オーストラリアの先住民であるアボリジニは、伝統的にはブーメランなどを用いた狩猟採集生活を行っていた。しかし、イギリス人による植民地化とその後の社会的な変化に伴い、現在ではその多くが伝統的な生活から離れ、都市部やその周辺で生活している。農村地域や内陸の砂漠地帯だけで生活しているわけではない点が重要である。
問5	答え 1 オーストラリア	オーストラリアは、かつてイギリスを中心とする連邦国家としての結びつきを重視し、白豪主義をとっていた。しかし、第二次世界大戦後はアジア諸国との経済的結びつきが強まり、多文化主義へと移行した。東南アジア諸国連合（ASEAN）とは、ニュージーランドとともに自由貿易協定（AANZFTA）を締結するなど経済的な連携を深めているが、地理的にオセアニアに位置するため、ASEANの正式な加盟国ではない。
問6	答え 1 政府関係職員	海外に長期滞在する日本人の地域構成は、その職業の性質を強く反映する。外交官や国際機関職員などが該当する政府関係職員は、世界各国の首都や国際機関本部に広く派遣されるため、特定の経済先進地域に偏らず、アジア、北アメリカ、西ヨーロッパ以外の「その他の地域」に滞在する割合が約4割と、他の職業に比べて極めて高い特徴を持つ。これに対し、民間企業関係者は経済的結びつきの強いアジアや北アメリカ、西ヨーロッパに集中する傾向がある。
問7	答え 3 モンゴル	乾燥帯（ステップ気候など）に位置するため樹木の生育が困難であり、広大な草原が広がっている。この自然環境を背景に、伝統的な遊牧が行われてきたため、国土の約8割という極めて高い割合が牧草地として利用されている。
問8	答え 4 金	ヨハネスブルクは1880年代に金鉱床が発見されたことでゴールドラッシュが起こり、急速に発展した。南アフリカ共和国は金やプラチナ、ダイヤモンドなどの鉱物資源が豊富であり、特に金鉱業は同国の近代化と経済発展を牽引する重要な産業となった。
問9	答え 4 ブラジリア	ブラジルでは、旧首都リオデジャネイロをはじめとする沿岸部への一極集中を解消し、未開発の内陸部を振興するため、1956年から新首都の建設が始まった。ルシオ・コスタの都市計画とオスカー・ニーマイヤーの建築設計に基づき、飛行機（あるいは弓矢）の形をした人工都市が誕生し、1960年に遷都が行われた。この都市は20世紀に建設された都市として唯一、世界遺産に登録されている。
問10	答え 4 エネルギー革命	1950年代後半から1960年代にかけて、日本の主要なエネルギー源は石炭や薪炭から、安価で扱いやすい輸入石油へと急速に移行した。これにより、それまで薪や炭の供給源として定期的に伐採・管理されていた身近な雑木林は、その経済的価値を失って放置されるようになり、のちに宅地開発などの対象となっていった。